

こ ん に ち は 、 小 川 あ き ら で す 。

きら通信

冬号

2018.2月

議会報告

豆知識

ぐんまちゃん家のお引越し

ぐんまシチズンシップアカデミー

図書広報委員会の県外調査

議会基本条例推進委員会の県外調査

リベラル群馬

平成30年度予算提言を知事に提出!

目指せ、健康寿命ナンバーワン!

ご挨拶 2018年冬

皆様におかれましては健やかに新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

お正月にはたくさんの年賀状をいただきましたが、議員は年賀状や寒中見舞いを出すことが制限されているため、こちらからお返しできないので残念です。

昨年は、1300年の長きにわたり地域の皆様の手によって守り続けられた上野三碑が、ユネスコ「世界の記憶」に登録され、富岡製糸場の世界遺産登録に引き続き、群馬県の歴史文化がまた一つ世界に認められました。三碑の一つ、山上碑に記されている放光寺は前橋市総社町にある山王廃寺であるといわれています。是非、上野三碑や山王廃寺に足を運び、はるか昔の私たちの祖先の生活や文化に思いを馳せてみてはいかがでしょうか。

さて、平成25年に突如提案された群馬県コンベンション施設建設

計画は、ついに1月11日に建設工事の起工式を迎えました。4年もの間、反対・慎重の立場で議論してきたものの、最後は数の力で決まってしまうのが議会のルール。私たちの思いを通すためには仲間を増やす必要があること、選挙で誰を選ぶかが本当に重要なんだと改めて感じています。

人口減少、少子高齢化の時代を迎え、地方の財政も厳しい中、「あれもこれも」ができる時代ではありません。何を優先し、何を我慢しなければいけないのか。平和で美しい世界を未来に繋いでいくにはどうしたらいいのか。私たち一人ひとりが、しっかり考えて、行動する必要があります。

見ているだけの自分から、一步踏み出せば、明日が変わります。2018年が皆様にとって、希望に満ちあふれた輝かしい一年となることを祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

議会報告

第3回後期定例会が11月27日から12月15日まで19日間にわたって開催され、ぐんまちゃん家(ぐんま総合情報センター)の移転費用等を含む17億810万円の増額と退職手当の引き下げに伴う5億2900万円の減額を行う一般会計補正予算案を可決しました。また、地方財政の充実・強化を求める意見書を可決し、国に対して提出しました。

**平成30年第1回定例会は
2月19日に開会予定です。**

環境農林常任委員会

こんな質問をしました

- 会計年度任用職員について
- コメ政策について
- ぐんまシルクの認証について
- ぐんま緑の県民税について

農政部長が農福連携の取り組みとして紹介してくれたドライ枝豆です。

市場に出荷できなくて今まで廃棄されていた一粒の枝豆を、社会福祉法人はるな郷の皆さんがドライ枝豆に加工しているもの。県庁の地下生協で販売しているので、是非お試しください。



熊野神社西の市



前橋市農業まつり



消防団歳末特別警戒



人権啓発フェスティバル

ぐんまの暮らしづくりに関する 特別委員会——こんな質問をしました

【子どもの貧困対策】

- 生活・学習支援事業において、食育の一環として調理などを行う際の材料費の支出について
- スクールソーシャルワーカーの配置方法（現状は教育事務所への配置となっているが、市町村との距離があるので市町村への配置に切り替えたらどうか）
- スクールソーシャルワーカーを、市町村が単独で配置する際の財政的な支援について（県及び中核市が配置する場合には国から1/3補助が出るけれど、それ以外の市町村には補助がないため）

【多文化共生】

- 災害時の避難所における外国人への配慮と外国人専用避難所の設置に対する考えについて

【交通弱者対策】

- エスコートゾーンの設置状況と高齢者・視覚障がい者用LED付き音響装置（横断歩道の向こう側にある信号機が見えにくい高齢者・視覚障がい者の特性に合わせて横断歩道の手前に設置する装置）の導入について

【中山間地域の再生】

- 県内市町村の空家等対策計画の策定状況と空き家の実態調査の状況について
- 民間企業と連携した山村振興、グリーンツーリズム等の進捗について

ぐんまシチズンシップ・アカデミー

2017.11.30

昨年に引き続き、今年も県内大学生と県議会の意見交換会を開催しました。

私も共愛国際大学の学生との意見交換に参加。

学生からは、マイナースポーツの支援や若者の投票率向上対策など、専門的な質問も飛び交い、白熱した議論をさせていただきました。参加した7大学の学生さんから概ね好評をいただき、来年度も実施することに。

アンケートの中には、「眠っている議員がいたが、そうした一部の議員が全体の品位を損なうと感じた。」「選挙では責任ある人を選びたい。自分が選んだ人が寝てしまっていたりおしゃべりしているのを見るのは悲しい。」など、テレビ中継ではわからない議場にきたからこそ感じる意見も。

10代の投票率が注目されていますが、若者に関心を持ってもらうための機会をより多く作っていただけたらいいな、と思います。



ぐんまちゃん家のお引越し

東京オリンピックに向けて、都内の物価が急上昇。ぐんまちゃん家も現在の賃料で更新することができなくなっていました。銀座の歌舞伎座の目の前という素晴らしい立地だったのに、残念です。今の場所は3月までとなりますが、その後は、GINZA SIXの近くにお引越し。新しいぐんまちゃん家にも、是非ご期待ください。

※ぐんまちゃん家移転費用…1億2600万円

【現在の物件】

月額650万円
(101坪)



【移転先の物件】

月額580万円
(134坪)



県議会の豆知識

★平成28年度の来場者数
… 34万人

★平成28年度の物品の総売り上げ
… 1億6140万円

★売れ筋トップ5(平成30年2月13日現在)

- 1 かりんとう饅頭(金加屋)
- 2 みそばん(フリアン)
- 3 焼きまんじゅう(ほたかや)
- 4 レモンケーキ(こまつや)
- 5 いもっ娘(田村農園)



どんど焼き



干支だるま



前橋市育英高校・前橋市民栄誉賞贈呈式



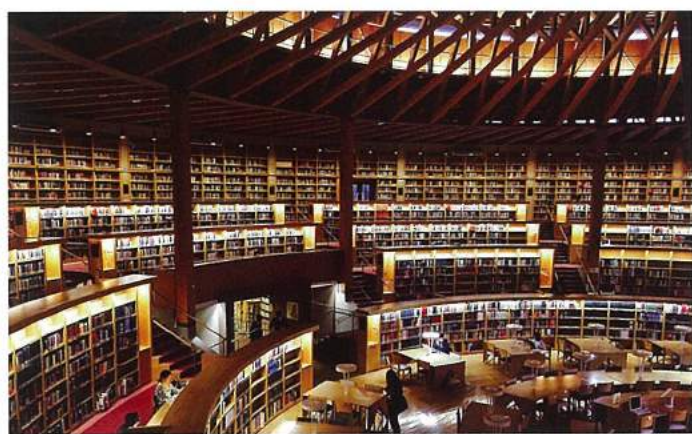
前橋初市だるまのお焚き上げ

県外調査1日目は、秋田県の国際教養大学中嶋記念図書館にお邪魔しました。

国際教養大学は、グローバルな人材育成を目標に、授業は全て英語、少人数教育、教員の半数以上が外国人、海外留学を義務化、新入生は一年間留学生と寮生活という特色あるカリキュラムを実施。スーパーグローバル大学にも採択されています。

そして大学に併設された図書館は、24時間365日利用ができる図書館として、秋田杉をふんだんに利用した落ち着いた雰囲気の中で、学生が勉強に集中できる環境を提供しています。

一般の方も平日は午後10時まで、土日は午後6時まで利用可能。県内の高校生には高校生カードを配布しており、登録すれば土日祝日も午前6時から午後10時まで図書館を利用できるそうです。秋田県では、都道府県で唯一「秋田県民の読書活動の推進に関



する条例」を制定し、11月1日を「県民読書の日」と定めています。私も読書は好きな方ですが、読書は語彙力や文章力、想像力、コミュニケーション能力を養うにもってこい！ 皆さんも是非、読書の習慣を身に付けましょう！

2日目の宮城県議会では、議会だよりや県議会ラウンジコンサートなど広報の取り組みについて調査しました。

宮城県では県政だよりを隔月で全戸配布しており、以前はそれと合わせて議会だよりも全戸配布していたそうですが、関係機関との調整が困難なため、現在は新聞掲載の形で県内の60%の世帯に配布しているとのこと。



群馬県では新聞折り込みで議会だよりを配布していますが、これだと新聞を購読していない家庭では議会だよりを見る機会がほとんどなくなってしまいます。全戸配布されている市町村の広報や議会だよりと合わせて配布できれば、より多くの県民の皆様に関心を持ってもらうことができるので、引き続き県議会だよりの全戸配布に向けた調査研究を続けたいと思います。

議会基本条例推進委員会の県外調査

2017.11.14～11.15

県外調査1日目は、兵庫県議会にお邪魔しました。

兵庫県議会では全国に先駆けて閉会中の常任委員会を各地域で出前開催しています。県庁から遠い地域の方々にも県議会を身近に感じてもらうための取り組み。これまで2回開催し、それぞれ50人、65人と多くの傍聴者が来てくれたそうです。

群馬県の場合、委員会の傍聴席は5つしかなく、しかもほとんど傍聴者がいないので、議会が地域に出ていくことで、たくさんの人に



関心を持ってもらえるなら素晴らしいと思います。

ちなみに、インターネット配信もしているので、会場に来られなかった人も動画を見ることが可能です。

委員会のインターネット中継に関しては「中継のある時は議員の皆さんもいつもより張り切って活発に議論しています」とのこと。

若い世代との意見交換や若者向けのSNS発信にも積極的に取り組んでいる兵庫県議会。群馬に持ち帰ることがたくさんあります。県外調査2日目は大阪府議会にて、県内高校への出前授業と委員会のインターネット中継について調査。平成28年度のインターネットライブ中継のアクセス数は約28000と多くの府民に関心を持っていたようです。大阪府議会はこうした情報公開や住民参加の取り組みが評価されて、議会改革度調査2016で1位となっています。また、出前授業についても実施状況について詳しく伺うことができ、群馬県議会でも来年1月～2月に高校への出前授業を企画しているため大変参考になる話を聞くことができました。県民の皆さんに関



心を持っていただき、開かれた議会を実現するため、群馬県でもさらなる取り組みが求められます。

リベラル群馬 平成30年度予算提言を知事に提出！

12月15日、会派の来年度予算に向けた知事要望を提出させていただきました。

4テーマ26項目と絞りこまれた内容です。意見交換では、蚕糸業の振興やスクールソーシャルワーカーの配置など、多くの項目で知事の考えも同じだということが確認できたので、今後も後押ししていきたいと思います。

〔 リベラル群馬 知事要望 〕

I 県独自の経済活性化及び雇用対策への提言

- ① ジョブカフェぐんまの強化等を通じ、若者・女性の正規雇用に重点を置いた雇用支援策及びU・Iターン促進策の充実を要望します。
- ② 再生可能エネルギー導入推進にあたっては、地域経済への波及効果が高いながらも導入が依然不十分なバイオマス、小水力発電を重点的に推進するよう要望します。
- ③ 企業の障がい者雇用率について、全国平均を下回っている現状を打開するとの目標を掲げていることから、障がい者雇用に取り組む企業等に対する県独自のインセンティブ策を講じるなど、他県を上回る対策を要望します。
- ④ 総合計画に定める介護職員数の達成に向けた施策を強化すること。特に、介護処遇改善加算を事業者が実施していることを介護労働者に周知徹底し、適切な運用がなされるよう指導するよう要望します。
- ⑤ ワークライフバランスの推進を図るため、有給休暇の取得推進や男女共の育児・介護休業の取得推進、テレワークの推進など、仕事と子育て・介護を両立させる環境整備を目指す企業の取り組みを支援することを要望します。
- ⑥ 医師・看護師偏在解消に向け、患者需要と病院需要の双方から見た各二次医療圏の診療科ごとの必要な医師・看護師数を把握し、目標値を設け地域間格差解消に取り組むこと。また、質の高い医療を受けたいという県民ニーズに応えるため、「医療の提供」という観点から、大病院等から専門医が派遣できる環境整備を促進させるよう要望します。
- ⑦ 本県の伝統的な産業の一つである蚕糸業の振興については、担い手育成、碓氷製糸株式会社への支援、絹製品の販売強化を、世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」、日本遺産「かかあ天下—ぐんまの絹物語—」のPRと併せてオール群馬で推進することを要望します。



II 安全安心な暮らしへの提言

- ① 一時的に保管をしている放射能指定廃棄物について、現行のフレコンバッグによる保管については劣化が心配されることから適正な管理をするよう要望します。
- ② 深刻化する児童虐待問題に適切に対処するため、児童相談所の専門職員体制を強化し、とりわけ平成32年の東部一時保護所の開所に向けて予算と人材を確保することを要望します。また、養育里親の育成・支援とともに普及啓発等の拡充を図ることを要望します。
- ③ 生活困窮者自立支援事業における任意事業が推進されるよう県が主導となって市町村へ働きかけ、また支援員の人材育成に向けた研修会等で支援技術のスキルアップを図るよう要望します。
- ④ 子どもの貧困対策については、実態調査の結果に基づいて効果的な施策を講じるとともに、生活困窮者支援、子ども食堂の運営支援、さらには食品ロスの削減にもつながるフードバンク事業を推進することを要望します。
- ⑤ 鳥獣害対策については、「鳥獣害対策支援センター」を中心に、自然環境課との調整を図りながら総合的な取り組みを進めるよう要望します。

Ⅲ 社会基盤・人づくりへの提言

- 1 今年度策定予定の「群馬県交通まちづくり戦略」を、実効ある施策に繋げていくための予算を十分に確保することを要望します。
- 2 社会基盤整備の在り方について、既存の道路、橋梁等のインフラの維持管理・更新を先送りすることなく、最優先に予算配分を行うよう要望します。
- 3 県立図書館について、先進事例に倣い、利用者の視点に立った改革を進めるとともに資料購入費の拡充を要望します。
- 4 教員の多忙化解消に向け、以下の対策を要望します。
 - (1) 客観的な方法により勤務時間を把握する仕組みの導入。
 - (2) 教員・生徒・保護者のメリハリある生活のために、県内中学校において平日1日に加え、土・日どちらかを休養日に指定する。
- 5 教育の分野をはじめ社会福祉に関する専門的な知識や技術を有するスクールソーシャルワーカー（以下、SSW）の配置拡充を目指し、SSWを設置する市町村に対し事業に必要な経費を補助すること。また、SSWへの指導・助言等を行うスーパーバイザーを配置するよう要望します。



- 6 本県における二巡目国体を見据え、マイナースポーツの施設整備を進めるとともに、小学生期において全国レベルで活躍が期待されるスポーツ少年団やクラブチームに対し重点的な支援を行い、ジュニア育成の底上げを図ることを要望します。

Ⅳ その他重要課題に対する要望事項

- 1 全国トップクラスであった財政健全度がこの10年間で徐々に後退している状況を重く受け止め、将来世代に負担を残さない財政運営に努めることを要望します。

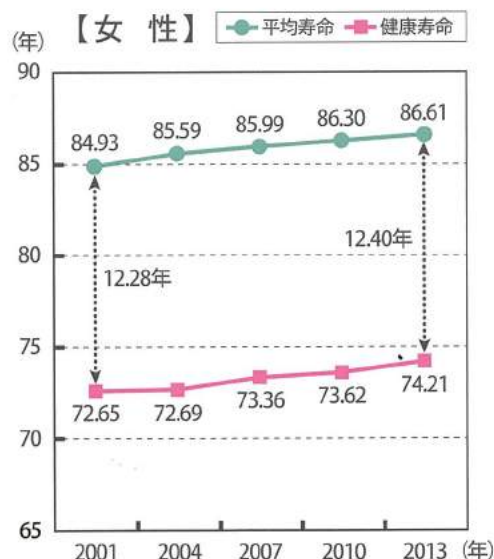
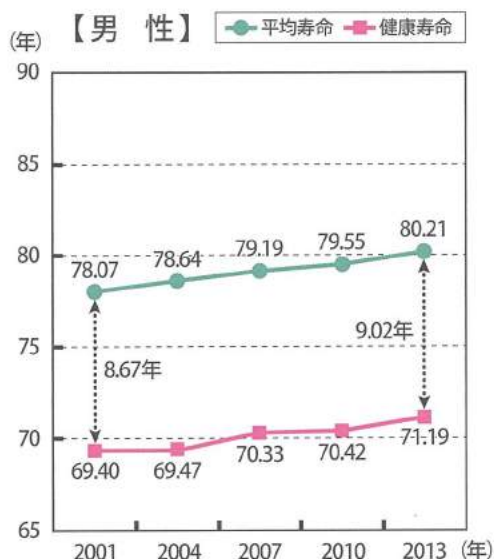


- 2 高崎競馬場跡地におけるコンベンション施設建設計画については、知事答弁を厳守し、誘致補助金等の新設や、建設費の増額など、県民にこれ以上の財政負担を増やさないことを要望します。
- 3 山村地域の人口減少対策について、地域レベルでの人口ビジョンづくり、および移住促進のための持続可能な取り組みをきめ細かく支援するシンクタンクの機能を県が担うよう要望します。
- 4 緑の県民税については、国の森林環境税の導入の議論を踏まえつつ、県と市町村の役割分担・相互協力を進め、群馬の森林を守ることへの県民理解を深めるよう取り組むとともに、使い勝手の良い制度に改善することを要望します。
- 5 電力小売自由化のこの期を活かして、県企業局の現在の売電契約を検証し、自ら売電する手法も含めた最適な売電方法により最大限の売電収入の確保に努めることを要望します。
- 6 県教育番組「みんなの時間」については、視聴率の推移等から教育的効果を厳しく検証し、また、教育委員会の一般事業予算がひっ迫している状況を考慮し、次年度以降は縮小も含めた見直しを行うよう要望します。
- 7 北朝鮮の拉致問題や核武装、ミサイル実験と、在日朝鮮人の子ども達への教育支援は全く異なる案件であることから、各種専修学校と同じく群馬朝鮮初中級学校への補助金再開に向けた協議を学校側と進めるよう要望します。
- 8 会計年度任用職員制度導入にあたり、個々の職場の状況を的確に把握し、正規職員化を進めること。また、制度導入に必要な財源確保をはかるよう要望します。

目指せ、健康寿命ナンバーワン！

第15次群馬県総合計画「はばたけ群馬プラン2」では、「県民の健康寿命の延伸」が重要施策として位置づけられています。健康寿命とは、寝たきりになったり病気になったりせずに、「健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間」をいい、平均寿命と健康寿命の差は、日常生活に制限のある「健康ではない期間」を意味します。

平均寿命と健康寿命の推移



〔資料〕平均寿命：2001、2004、2007年、2013年は、厚生労働省政策統括官付人口動態・保健社会統計室「簡易生命表」、2010年は、厚生労働省政策統括官付人口動態・保健社会統計室「完全生命表」
健康寿命：2001～2010年は、厚生労働省科学研究費補助金「健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用対効果に関する研究」、2013年は、「厚生科学審議会地域保健健康増進委員会資料」（2014年10月）

群馬県の健康寿命ランキング(2015年)は、男性13位(71.64歳)、女性5位(75.27歳)ですが、平均寿命と健康寿命との間には、まだまだ10歳近い差があります。

群馬県では、全ての県民が健康で質の高い生活を送ることができるように「ぐんま元気(GENKI)の5か条」を制定し、県民運動を展開しています。

第1条 G げんき(元気)に動いて ぐっすり睡眠(運動・休養)

★「1日8000歩、20分の速歩き」が健康のカギと言われています。

第2条 E えんぶん(塩分)ひかえて 食事はバランスよく(食生活)



★1人一日あたりの食塩は、8グラム未満を目標に！

第3条 N なかま(仲間)をつくって 健康づくり(社会参加・健(検)診)

平成28年国民生活基礎調査によるがん検診受診率一覧

種 別	胃がん	肺がん	大腸がん	子宮がん	乳がん
群馬県	41.3%	53.6%	40.3%	43.1%	43.3%
全 国	40.9%	46.2%	41.4%	42.3%	44.9%

★県内のがん検診の受診率は、がん対策推進計画で目標50%に達していません。

第4条 K きんえん(禁煙)めざして お酒は適度に(喫煙・飲酒)

★厚生労働省の国民健康・栄養調査(H28)では、都道府県別の成人男性の喫煙率は群馬が37.3%で全国1位でした。

第5条 I いいは(歯)を保って いつも笑顔(歯と口・こころの健康)

★笑いの健康効果

- 免疫細胞を活性化し、免疫力アップ
- 血行促進、脳への血流も増加し判断力や記憶力を活性化
- 脳内ホルモンの分泌で幸福感、意欲を増加、同時にストレス軽減
- 糖尿病・リウマチ・心臓病の予防、ダイエットにも効果あり

活動報告

主な地元活動・参加行事

(掲載の都合上、割愛させていただく場合がございます。)

- | | |
|---|--|
| 11月 5日 古市町文化祭 | 12月23日 宇宙少年団前橋分団クリスマス例会 |
| 11月 6日 熊野神社西の市 | 12月28日 前橋弁護士懇談会忘年会 |
| 11月 8日~9日 図書広報委員会県外調査 | 12月28日~30日 消防団歳末特別警戒激励 |
| 11月10日 国会見学、ゆうあいフェスティバル | 1月 1日 各地区新年互礼会 |
| 11月11日 前橋市農業まつり、東公民館文化祭、あびりてい1周年イベント | 1月 4日 前箱田町ふれあいサロン |
| 11月12日 前箱田町園芸愛好会展示会、スマイルキッズショッパーズ | 1月 5日 県議会新春交流会、上毛新聞新年交歓会 |
| 11月14日~15日 議会基本条例推進委員会県外調査 | 1月 6日 前橋消防団出初式 |
| 11月16日 永年自治会長表彰式、前橋地協定期大会、長昌寺能 | 1月 7日 前橋商工会議所新年互礼会、やまびこの会新年会 |
| 11月17日 前橋JC・11月第一例会 | 1月 8日 各地区どんど焼き |
| 11月18日 前箱田町写真愛好会展示会、大根公民館文化祭 | 1月 9日 各地区どんど焼き、前橋初市まつり |
| 11月20日 リベラル議員団会議 | 1月11日 群馬県コンベンション施設建設工事起工式 |
| 11月25日 JC群馬ブロック全体会議 | 1月13日 各地区どんど焼き、トータルライフアップセミナー |
| 11月26日 オール群馬deすき焼きまつり | 1月14日 各地区どんど焼き、JP労組群馬連絡協議会新春のつどい、前箱田町MMC新年会 |
| 11月27日 本会議 | 1月15日 部落解放同盟群馬県連合会新春菰冠旗びらき |
| 11月28日 中央大学前橋白門会総会 | 1月16日 民進党常任幹事会、前橋JC・1月第一例会、賀詞交歓会 |
| 11月30日 一般質問、ぐんまシンシズンシップ・アカデミー | 1月19日 群馬県危機管理フェス、前橋東部商工会新年互礼会 |
| 12月 1日 一般質問 | 1月20日 前箱田町長寿化委新年会 |
| 12月 2日 連合前橋地協女性交流会 | 1月21日 やまびこの会、前橋育英高校全国高等学校サッカー選手権大会前橋市民栄誉賞顕彰式 |
| 12月 3日 前箱田町餅つき、ハクビ着物教室クリスマス会 | 1月23日 月一常任委員会 |
| 12月 5日 一般質問、民進党常任幹事会 | 1月25日 ロータリークラブ新年会、前橋地協新春のつどい |
| 12月 6日 リベラル議員団会議、連合群馬議員懇談会幹事会 | 1月27日 前箱田町新春座談会、社会福祉法人恵風会新年会 |
| 12月 7日 環境農林常任委員会 | 1月28日 ヒューマン政経フォーラム新年会 |
| 12月 8日 環境農林常任委員会、ハートフルアート展 | 2月 1日 県議会×高校生(市立太田高校) |
| 12月10日 朝起き会家庭集会 | 2月 3日 赤城山雪まつり、節分祭、東防犯新年会 |
| 12月11日 リベラル議員団会議、農政合同懇談会 | 2月 4日 小川あきら後援会新春の集い、JC群馬ブロック全体会議 |
| 12月12日 ぐんまの暮らしづくりに関する特別委員会 | 2月 6日 ぐんまの暮らしづくりに関する特別委員会県内調査 |
| 12月13日 図書広報委員会 | 2月 7日 農林水産業関係機関成果発表会 |
| 12月14日 議会基本条例推進委員会、リベラル議員団会議、社会福祉法人恵風会理事会、DET障がい平等研修(あびりてい) | 2月 9日 リベラル議員団会議 |
| 12月15日 本会議(閉会)、リベラル群馬知事要望、連合群馬議員懇談定期総会 | |
| 12月17日 人権啓発フェスティバル、前橋JC・12月第一例会 | |
| 12月19日 農業経営士会・農村生活アドバイザーの会との意見交換会 | |



Facebook & BLOG

akira-o.jp/blog/

GO!

フェイスブック
& ブログ
やっています!
ぜひ一度覗いて
みてください



小中学生に安全なインターネット利用を呼びかけるための標語『おぜのかみさま』

投稿日: 2017年12月13日

交流サイトがきっかけで、犯罪被害に遭う児童が増加傾向となっている中、神奈川県座間市で発生した事件は、保護者や学校関係者はもちろん社会にも大きな不安を与えています。

県では、平成26年度からスマートフォンやインターネットに関連する新たな青少年問題に対応することを目的に「おぜのかみさま県民運動」を推進しています。「おぜのかみさま」とはインターネットを安全・安心に使うための心構えをまとめた標語です。

安全・安心なインターネットの利用について、家庭や地域でもう一度確認してくださいね。

- 「お」写真をおくらない
- 「ぜ」ぜったいあわない
- 「の」個人情報のをせない
- 「か」悪口等をかきこまない
- 「み」有害サイトをみない
- 「さ」出会いをさがさない
- 「ま」家庭でのルールをまもる



コンベンション起工式

投稿日: 2018年1月11日

群馬コンベンションセンターの起工式と愛称発表式が執り行われました。愛称は『Gメッセ群馬』です。

この大型ハコモノ施設の話が持ち上がった当初から、私の会派では慎重(反対)な立場で議論をしてきましたが、平成29年第1回定例会において多数決で建設に関する予算が通ってしまいました。今後は280億円を一円たりとも超えないことと赤字にならないような取り組みに注視する必要があります。

赤字にしないためには、施設の稼働率を上げる必要があります。その仮予約もいよいよ今月から始まりました。昨年6月の一般質問では、具体的な開催意向が33件、さらには時期は定かではないが開催したいという731件のデータの蓄積があるという答弁がありましたが、果たして仮予約はどうか。

これから高崎競馬場跡地周辺の風景が、日々変わっていきます。誘致の取り組みを含め、私たち一人ひとりの目でしっかりチェックしていくことが大切です。



サポーター・ボランティア募集

みんなおいでよ!!

Akira OGAWA

1982年・農家の長女として誕生。
中央大学在学中に司法試験合格。
前橋地方裁判所で司法修習の後、群馬弁護士会へ登録。2011年・群馬県議会議員(初当選)。2015年・群馬県議会議員(現在2期目)・リベラル群馬。

お神輿(お祭り)好きの庶民派。



政治を身近に☆体験しませんか!?



小川あきら事務所

〒371-0844 群馬県前橋市古市町1-43-7 1F

TEL.027-255-7700 FAX.027-255-7788

URL.http://akira-o.jp Email info@akira-o.jp

